

# 総務省のミッションとアプローチ 2016

## 安倍内閣の重点課題

- 経済の好循環の拡大
- 経済と財政の一体的な再生
- まち・ひと・しごとの創生
- 東日本大震災からの復興の加速
- 潜在的な成長力の強化

### ■マイルストーン

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等の成功

## 総務省のミッション

### I. 地方創生と経済好循環の確立

- ① ローカル・アベノミクスを推進し、為替変動にも強い地域の経済構造改革を推進するとともに、地方からのGDPの押し上げを図り、経済再生と財政健全化の両立に向けた努力を継続する。
- ② 新たなイノベーションを創出し、社会全体のICT化を促進する。
- ③ ICT国際競争力強化・ICT国際「パッケージ展開」、国際的な政策連携を図る(WIN-WIN関係構築)。海外への情報発信を強化。対日直接投資の増進を図る。

### II. 暮らしやすく・いきいきとした社会の実現

- ① テレワーク等の活用により、誰もが意欲を持って参画できる社会を実現する。
- ② ICTによる社会的課題の解決を進めるとともに、番号制度の円滑な導入等を図る。

### III. 安心・安全な社会の構築

- ① 東日本大震災からの着実な復興と消防防災行政を推進する。
- ② サイバーセキュリティを強化し、安全な社会経済基盤の実現を図る。

### IV. 未来につなぐ、行政基盤の確立

- ① 国・地方行政のICT化を推進するなど、効率的で質の高い行政を実現する。
- ② 選挙権年齢の18歳以上への引下げを踏まえ、主権者教育を推進する。

## アプローチ

### I. 地方創生と経済好循環の確立

#### 1. 地域経済の再生と財政健全化の実現

- 地域経済好循環推進プロジェクト(為替変動にも強い地域の経済構造改革と地方からのGDPの押し上げ)～ローカル10,000プロジェクトの推進と分散型エネルギーインフラプロジェクトの横串での集中支援～
- 地域の産業・雇用創造チャート(オープンデータの活用により地域の産業構造を見える化し地方創生を後押し)
- 地域の自立促進(地方への移住・交流の推進、地域おこし協力隊の拡充、過疎対策、地域運営組織の形成促進、JETの活用) ○※ 新たな圏域づくりとして連携中枢都市圏・定住自立圏・集落ネットワーク圏の推進
- ※ 地方財政の健全化と自立促進 ※ 地方自治体の財政マネジメントの強化(地方財政の見える化の推進)
- ☆ 税収が安定的で偏在性の小さい地方税体系の構築 ○ ICTを活用した広域連携の取組の推進
- 地域のICT基盤整備(ブロードバンド・モバイル・Wi-Fi等) ○ 地方創生に資するICTを活用した街づくり等の推進
- 地方創生に資する新たなテレワーク(ふるさとテレワーク)の推進

#### 2. 新たなイノベーションを創出する社会全体ICT化の推進 ○ グローバルコミュニケーション計画の推進

- 都市サービスの高度化(個人属性に応じた情報提供) ○ 5G等の世界最高レベルのICT基盤の実現
- オープンデータ・ビッグデータ・クラウドの活用推進を通じた地域産業の生産性向上・活性化 ○ 4K・8K技術の展開
- ☆ モバイルの競争促進・事業環境の整備 ○※ 産学官連携によるIoT推進体制の構築 ○ G空間2.0
- 統計オープンデータの高度化 ○ 競争的資金による新たなイノベーションの創出

#### 3. ICT国際競争力強化・ICT国際「パッケージ展開」の推進、国際的な政策連携

- ※ 株式会社海外通信・放送・郵便事業支援機構の活用 ※ 国際ローミング料金の低廉化 ○ 国際放送の充実強化
- 放送コンテンツの海外展開 ※ G7情報通信大臣会合 ○ 行政相談制度の海外発信 ○ 統計の国際展開
- ICT国際競争力強化パッケージ支援事業等を活用した地デジ、防災ICT、4K・8K、郵便等の国際展開

### II. 暮らしやすく・いきいきとした社会の実現

#### 4. 誰もが意欲を持って参画できる社会の実現

- ※ 女性の活躍支援(テレワーク、女性地方公務員の活躍推進) ○ 「異能vation」プログラム等の推進

#### 5. ICTによる社会的課題の解決 ○ 医療・教育分野等でのICTの活用 ○ 社会インフラ維持管理へのICTの活用

- 若年層に対するプログラミング教育の推進 ○ ロボットや人工知能による行動支援(自動走行、自動制御等)

#### 6. 番号制度の円滑な導入と利活用の促進

- 個人番号制度の導入 ○ 個人番号カード・公的個人認証サービス等の利活用推進

#### 7. 郵政民営化の着実な推進 ○◇※ 郵政事業の新たな展開とユニバーサルサービスの確保

### III. 安心・安全な社会の構築

#### 8. 東日本大震災からの復興の着実な推進

- ※ 復旧・復興の着実な推進 ○ 被災地における消防防災体制の充実強化 ○ ICTによる復興の推進

#### 9. 消防防災行政の推進 ○ 巨大地震・火山災害等に備えた緊急消防援助隊の強化

- 複雑多様化、高度化する消防需要に対応するための常備消防隊等の強化 ※ Lアラートの普及促進
- 地域防災力の中核となる消防団の強化 ○ 多様な主体による地域防災力の充実強化と火災予防対策の推進
- 消防防災分野における女性の活躍促進 ○ 伊勢志摩サミット等における消防・救急体制の確保
- 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等の円滑な開催に向けた大都市等の安心・安全対策の推進

#### 10. ICTの安心・安全の確保

- ☆ 安心・安全なICT利用環境の整備(社会的課題への対応等) ○※ サイバーセキュリティの強化
- ◇ 放送ネットワークの強靱化

#### 11. 恩給の適切な支給 ○※ 恩給の適切な支給

### IV. 未来につなぐ、行政基盤の確立

#### 12. 行政のICT化・BPR推進と効率的で質の高い行政の実現

- 行政のICT化の推進、政府情報システムのセキュア化 ※ 業務改革の徹底、独立行政法人制度の適切な運用
- ※ 行政の透明化・国民の権利利益の救済の強化 ○※ 地方自治体における行政サービスのオープン化・アウトソーシング等の推進 ※ 国民ニーズを反映した的確な行政の実現(行政相談) ○※ 公的統計の体系的整備
- 統計調査のオンライン化の推進 ※ 上質の政策評価によるエビデンスに基づく政策の企画・立案の推進

#### 13. 主権者教育の推進

- 民主主義の担い手である若者に対する主権者教育の推進 ○ 投票率の向上に向けた投票環境の整備

○: 予算関連 ◇: 税制(特例)関連 ☆: 制度関連 ※: その他